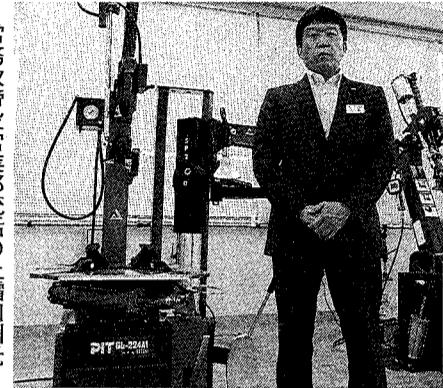


東洋精器工業 コルギー社の「PIT-GL」シリーズ

# ブランド誕生から30年



東洋精器工業  
コルギー社の「PIT-GL」シリーズ  
ブランド誕生から30年



常務取締役営業部統括の上霜和訓氏

整備機器の軽労化を推進し業界への貢献を図る東洋精器工業株(兵庫県尼崎市)。同社の軽労化対策機材の一つが伊コルギー社から供給を受けるオリジナルブランド「PIT-GL」シリーズとセンターロック式レバースチエンジャーだ。「PIT-GL」シリーズがブランド誕生から30年を迎えた今年、常務取締役営業部統括の上霜和訓氏にシリーズの魅力を聞いた。

昨年4月から今年3月まで実施した「75周年キャンペーン」の成果は。

「業界全体で高齢化や人手不足、若手のスキル低下といった問題に直面しています。こうした状況を踏まえ、当社の馬鹿ゆかり社長の『業界全体の一助になれば』といふ想いからスタートしたキャンペーンです。『まだ普及率が高い』と言われている軽労化につながる機材にスポットを当て訴求活動を行い、多くのお客様からご支持頂き、盛況に終わる」とができました。

軽労化や人手不足は、お客様からのお問い合わせも年々増えていたことからニーズに合致した企画だったと思っています。ただ、全てのお客様がそういった必要に迫られているわけではなく、従来機械を見ても軽労化機材を同時に提案して実



その趣旨を理解頂けました。その結果、数年先を見越して軽労化対策機材をお買入れて頂くケースも多くありました。キャンペーンは終了していますが、軽労化機材は今度も継続してご提案していくことが機材メーカーとしての当社の使命です

— 軽労化機材の中から乗用車用車用チエンジャーに関して、現在のラインアップは。

「十数年前から一部の車両で大口径化やランフラットタイヤなどが普及していくことでこれまでその需要の大半はあります。サポートアームやレバース仕様のチエンジャーにニーズが出てきています。

その中でも今、当社が力を入れて訴求しているのが『A-5000』です。センターロック式で、その操作性や省力性、シンプル性から非常に高い評価を得ています」

「今から半世紀前、イタリアの老舗メーカーCORGI

社が、現在世界で普及してい

るチエンジャーの原型

『ヨーロピアン方式』を開発しました。当社も私が入社する以前からCORGIのチエンジャーを取り扱っていましたが、私が入社後しばらくしてからCOR

GHI社の許可を得て、オリジナルブランド「PIT-GL」として販売を開始しました。今年が「PIT-GL」シリーズの誕生から30年目となります。

一部の業界の方

や機械に詳しいお客様からは「PI

ヤにも十分に対応できます。

また、特殊なタイヤの場合は

ク式レバースチエンジャー

## 剛性バランス、シンブルさで支持

T-GLではなくCORR GHI指定でお問い合わせをえています。

と思います。

— シリーズの特徴は。

「当社の中ではタイヤ専門のプロショップや使用頻度の高いカーショップなどから人気のある商品となります。支持を頂いている理由の一として、全般的なボディーの剛性バランスやペダルの踏み心地など、30年前と変わらない良さがあると思います。お客様からは『変わらない使い心地』と評価を頂いています。

問い合わせください。

「今後、ますます安全・軽労

・効率に向けて業界の意識が高まっていくことは確実で

ます。当社が有するレバース

群の中からお店の環境に合

せてご提案し、それぞれの機

種の良さを多くの方に知つて

頂く努力を続けていきます。

商品についてのお問い合わせ

せやデモンストレーションな

ど、お気軽に担当セールスに

お声掛け頂きたいと思ってい

ます」

(林 岳史)

ですが、日本ではまだそれ

ど普及していません。一方、

本国イタリアでは欧州車メ

カーの指定機種になるなど需

要は多く、センターロック式

レバース機が推奨されてい

ます。

当社ではCORGI社の

『A-5000』を日本国仕

様に改良して作業性を向上し

た『PIT-GL』として

ラインアップの中から『A-5

00』を選択した理由は、操

作するボタンやレバーの数が

少なく誰でも簡単に覚えやす

いことがあります。

また、体格や体力を問わず、

交換作業中の行動範囲が少な

く済みます。さらに、電子部

品は回転に使う機構のみで、

ほかは全てエアーハウジング

になります。

また、これらにオプション

として装着されるサポート

アーム『PU-1500』には

タイヤリフター『PU-15L』を装着することが可

能で、重量のあるタイヤ・ホ

イールを多く扱うお客様には

評価を頂いています。

——シリーズの特徴は。

「PIT-1500」が装着され

ていれば後付けも可能です。

ただ『0-26』にはレバーレ

スは装着できませんので、ご

不明な点などは各拠点までお

問い合わせください。

——今後の展望を。

——今後、ますます安全・軽労

・効率に向けて業界の意識が

高まっていくことは確実で

ます。当社が有するレバース

群の中からお店の環境に合

せてご提案し、それぞれの機

種の良さを多くの方に知つて

頂く努力を続けていきます。

商品についてのお問い合わせ

せやデモンストレーションな

ど、お気軽に担当セールスに

お声掛け頂きたいと思ってい

ます」

(林 岳史)